



東京学芸大学附属高等学校 第 16 回公開教育研究大会のお知らせ（一次案内）

1. 主題 コンピテンシー・ベースのカリキュラム開発(2)
- 「本質的な問い」とパフォーマンス評価の充実 -

2. 日時・内容 平成 29 年 6 月 24 日（土）

9:00 9:30~9:50 10:00 ~ 10:50 11:05 ~ 11:55 12:45 ~ 14:15 14:30 ~ 16:00

受付	全体会	休憩	公開授業Ⅰ	休憩	公開授業Ⅱ	昼休み	研究協議会	休憩	シンポジウム
----	-----	----	-------	----	-------	-----	-------	----	--------

◆公開授業Ⅰ・Ⅱ

教科	科目	授業者	授業タイトル
国語	古典B	浅田孝紀	記録的な文学における筆者の思いを忖度する -「養和の飢饉」(『方丈記』)における「あさまし」の含意-
地理歴史	地理	栗山絵理	EUのその向こう ~統計が変わっても世界をとらえる目を養う~
公民	現代社会	楊田龍明	TOKYO 2020を機に、社会を変えるには!? ~主体的・対話的な深い学びのプロセスと社会起業家マインドの育成~
数学	数学Ⅰ	菅原幹雄	課題を発見する力を育む授業 -二次関数を題材として-
	数学B	佐藤亮太	科学的なプロセスで問題解決する力を育む授業 -数列を題材として-
理科	化学	坂井英夫	科学的な手法で考える「平面マンガン電池の製作と評価」
	地学基礎	田中義洋	岩石が語っている言葉を聴こう!
保健体育	体育	栗原鏡成	女子フットサル
芸術	音楽Ⅱ	居城勝彦	自分の音楽史を語る・奏でる
	工芸Ⅱ	神田春菜	国際交流のかたち ~想いを伝える風呂敷作り~
	書道Ⅱ	荒井一浩	古代文字の魅力を探る
家庭科	家庭基礎	阿部睦子	衣生活における消費と生産 ~家庭生活を楽しむ上での一考~
外国語	英語表現Ⅱ	光田怜太郎	留学生ディスカッション
	コミュニケーション英語Ⅰ	平野正彦	パフォーマンス評価を重視したコミュニケーション英語

◆研究協議会（現在企画中）

◆シンポジウム

テーマ： 探究活動を通して「パフォーマンス評価の充実」を考える

発表者： 仲矢 史雄 先生（大阪教育大学科学教育センター准教授），文理問わず探究活動を熱心に取り組んでいらっしゃる各校の先生方

- ・詳細は本校 HP (<http://www.gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp>) に順次公開致します。
- ・また、4月下旬頃に二次案内をお知らせする予定です。
- ・問い合わせは、下記までお願い致します。

東京学芸大学附属高等学校 〒154-0002 東京都世田谷区下馬 4-1-5

TEL : 03-3421-5151(代) FAX : 03-3421-5152

E-mail : gaku-ken@gakugei-hs.setagaya.tokyo.jp (担当：研究部)